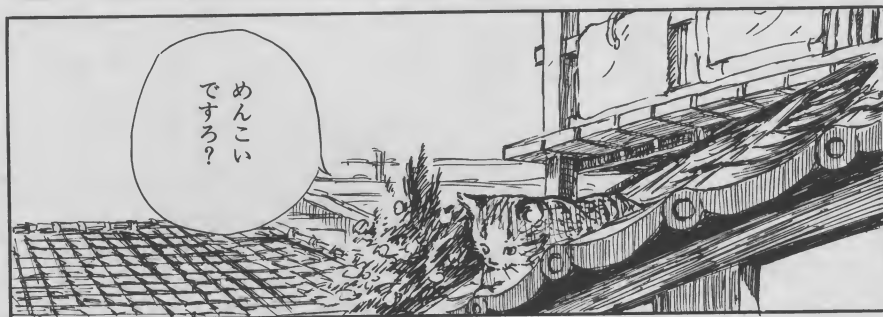


猫悪性

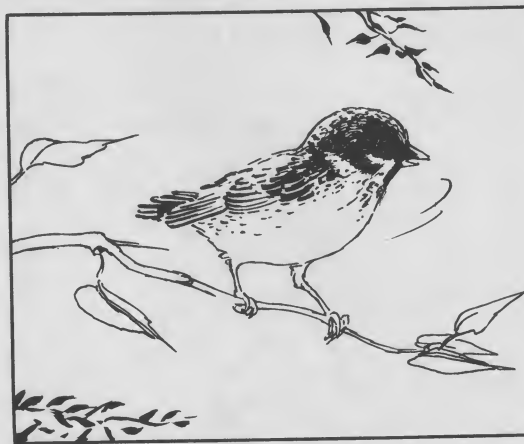


紫まだや



ガロには、わたしが敬愛してやまない諸先輩方が多勢おられます。かつてわたしが読者であった頃、遠く高い処にあったガロが、今、自分の手に触れることのできる光栄を改めて想います。同時にガロ編集にあたられる編集者諸氏の御尽力に、これからも感謝限りありません。



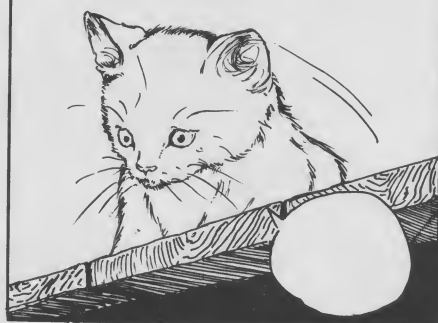


わたしはね
子を産むとき
「母親のわたし」も
一緒に産んだよ

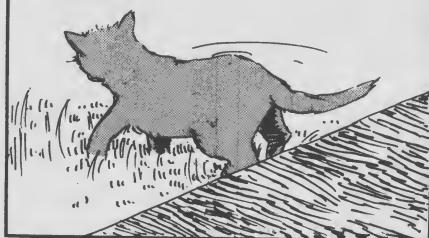
子を育てつ
「母親のわたし」も
育てるよ



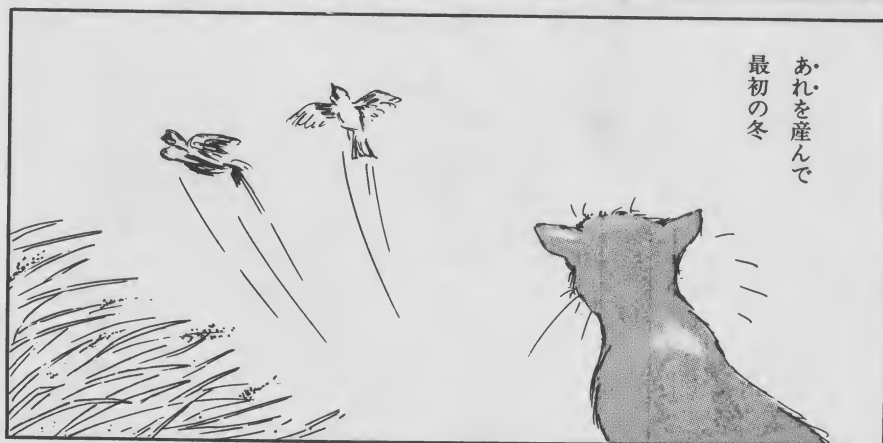
これが
なまかな
ことでないから

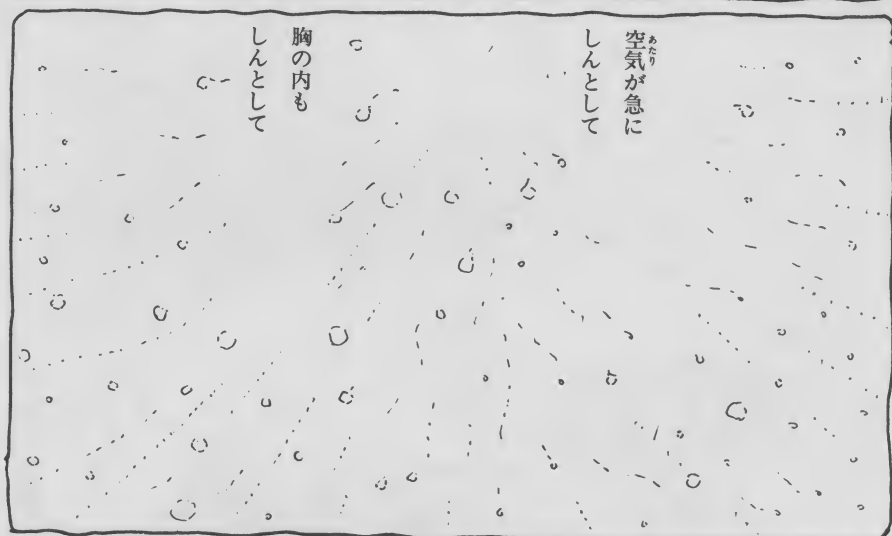
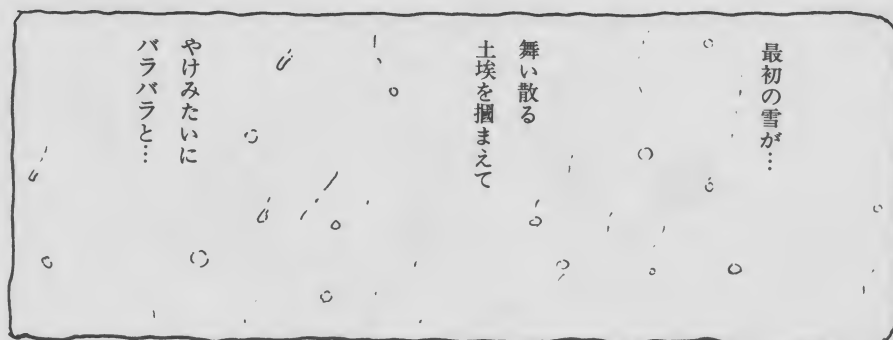


子が愛しいか
どうなんだか
見極めている
ひまがない



おれを産んで
最初の冬





うれしいと

泣き

悲しいと

泣き

とうとう
.....

雪が降ったと
泣くのです



うまれたての

わたしらの見るものは

あれも これも

驚きで

やがて愛しい

ほら――

山吹が咲いて

すごいじゃないか

あの黄色

